

福知山公立大学新学部設置に係る専任教員採用方針

1 人数

学部専任教員数を教授、准教授、講師、助教をもって構成する計16名とする。

2 要件

- (1) 職務遂行にあたり大学の理念及び目的に賛同し、行動する能力及び意志を有すること。
- (2) 職務の遂行に十分な能力を有すること。
- (3) 教育研究方針(別添資料)に賛同しその実現と発展に貢献すること。
- (4) 学位は博士の学位を有すること。または、着任時まで取得が確実であること。
- (5) 業績は論文、著書、実用成果等を対象とする。
- (6) 人格高潔で健康であること。

3 採用方法

- (1) 原則として公募と設置準備委員会委員による推薦を併用するものとする。
- (2) 採用基準は、可能な限りエビデンスに基づく判断に資する内容とする。
- (3) 説明責任が果たせるよう、会議体の判断を経るなど、透明化を図る

4 給与体系

現行の給与体系を基本に策定する。

5 定年

68歳とする。

ただし、66歳以降は毎年度、健康状態、能力、意欲、協調性等において業務遂行に支障がないことを条件とする。

6 任期

- (1) 採用後、任期を5年とし、再任にあたっては業績評価を行う。再任後は任期を付さないが、5年毎に業績を評価し、評価結果により勤務条件の見直しを行うことがある。
- (2) (1)に関わらず、推薦により採用する教授、准教授についてはこの限りではない。

7 勤務

出講日は、原則として会議日を含めて週5日とし、うち別に定める週1日を出勤自由の研究日とする。

8 教員評価

教育、研究、社会貢献、大学運営の4項目を評価する。

9 選考手順

公募は本学ホームページ、JREC-IN等で行う。

選考委員会で選考を行い、設置準備委員会で決定する。